

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年1月11日

協議会名: 阿賀野市地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
事業者名:阿賀野市 運行系統名:前山線(700)	京和荘～前山～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。高校新1年生向けに利用促進パンフレットを配布した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均2.5人に対し、通勤利用が減少したため、1.0人で目標を達成できなかった。特定の通勤利用者が自力での交通手段を取得したと考えられる。	・路線別時刻表及び前山地区の高校新1年生向け市営バス通学促進パンフレットの作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)や通勤にも利用できる点をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・朝の通勤・通学時間帯における鉄道への接続を引き続き確保する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:前山線(702)	京和荘～前山～市野山(ウオロク脇)	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均3.2人に対し、通院利用が減少したため、2.7人で目標を達成できなかった。病院利用者の施設入所等による利用終了や訪問診療等の利用増などが考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:前山線(703)	市野山(ウオロク脇)～前山～京和荘	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均4.7人に対し、通勤・通院・買い物利用が減少したため、3.7人で目標を達成できなかった。離職や病院利用者の施設入所等による利用終了、訪問診療等の利用増、常連の利用者が外出を控えるようになったことなどが考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(902)	笹神支所～熊堂、神山駅前～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均6.4人に対し、5.9人で目標を達成できなかった。利用者数は横ばいの状況であるが、新たな利用者の取り込みができなかったためと考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(903)	阿賀野市役所～神山駅前～笹神支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均2.9人に対し、買い物利用が減少したため、2.8人で目標を達成できなかった。常連の利用者が外出を控えるようになったと考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(904)	神山駅前～中ノ通～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均4.7人に対し、福祉施設への通所利用が減少したため、4.4人で目標を達成できなかった。特定の施設利用者が転居したことが要因と考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(906)	笹神支所～中ノ通～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均1.2人に対し、通院利用が減少したため、1.1人で目標を達成できなかった。病院利用者の施設入所等による利用終了や訪問診療等の利用増などが考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(901)	阿賀野市役所～中ノ通～笹神支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均3.6人に対し、通院利用が減少したため、3.3人で目標を達成できなかった。病院利用者の施設入所等による利用終了や訪問診療等の利用増などが考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(905)	阿賀野市役所～熊堂、中ノ通～笹神支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均1.0人に対し、0.8人で目標を達成できなかった。通学利用で利用者は増えたが、目標までには至らなかった。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(907)	阿賀野市役所～熊堂、中ノ通～笹神支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均6.0人に対し、福祉施設への通所利用が減少したため、5.4人で目標を達成できなかった。特定の施設利用者が転居したことが要因と考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(950)	笹神支所～熊堂、中ノ通、神山駅前～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均1.0人に対し、0.4人で目標を達成できなかった。利用者数は横ばいの状況であるが、新たな利用者の取り込みができなかったためと考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線(951)	阿賀野市役所～熊堂、中ノ通、 笹神支所～阿賀野市役所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均2.9人に対し、2.7人で目標を達成できなかった。利用者数は横ばいの状況であるが、新たな利用者の取り込みができなかったためと考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。</li> <li>・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。</li> <li>・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。</li> </ul>
事業者名:阿賀野市 運行系統名:安田地域循環線(02AB)	安田支所～宝珠温泉あかまつ 荘～安田支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。あかまつ荘との連携(風呂の日(毎月26日)の帰りを無料にするなど)は実施しなかったが、実現に向けて検討を進める。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均15.6人に対し、日帰り温泉・通院・買い物利用が減少したため、11.2人で目標を達成できなかった。病院利用者の施設入所等による利用終了やリピーターの利用者が外出を控えるようになったと考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。</li> <li>・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。</li> <li>・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。</li> <li>・日帰り温泉施設(観光部署)と連携し、誘客とバス利用を図る。</li> </ul>
事業者名:阿賀野市 運行系統名:安田地域循環線(04AB)	安田支所～宝珠温泉あかまつ 荘～安田支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	A 目標である1日平均4.7人に対し、通学利用が増加したため、5.4人で目標を達成した。小学生の下校時刻に合わせたダイヤを確保・維持したことが要因と考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。</li> <li>・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。</li> <li>・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。</li> </ul>

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名:阿賀野市 運行系統名:安田地域循環 線(05AB)	安田公民館～宝珠温泉あかまつ荘～安田支所	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。あかまつ荘との連携(風呂の日(毎月26日)の帰りを無料にするなど)は実施しなかったが、実現に向けて検討を進める。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均3.1人に対し、日帰り温泉利用が減少したため、1.6人で目標を達成できなかった。常連の利用者が外出を控えるようになったと考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。 ・日帰り温泉施設(観光部署)と連携し、誘客とバス利用を図る。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:安田地域循環 線(22B)(03AB)	横町～宝珠温泉あかまつ荘～安田公民館	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である1日平均10.1人に対し、買い物・通院利用が減少したため、7.5人で目標を達成できなかった。常連の利用者が外出を控えるようになったこと、病院利用者の施設入所等による利用終了などが考えられる。	・路線別時刻表の作成・配布を行う。作成・配布に当たっては、料金(1回100円)をPRするなど、新たな工夫を図る。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。 ・日帰り温泉施設(観光部署)と連携し、誘客とバス利用を図る。
事業者名:阿賀野市 運行系統名:神山線全系統	車両減価償却費等国庫補助金、H27年11月、マイクロバス2台を14人乗り通勤用2台に更新(リース)	路線別時刻表の作成・配布による啓発活動を行った。市の広報紙で特集記事を掲載した。自分の利用状況に合わせたルート・時刻だけを抽出したオリジナル時刻表(マイ時刻表)の作成サービスを開始した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	C 目標である収支率4.0%以上及び6.0%以上に対し、3.1%及び5.3%で目標を達成できなかった。運行経費は節減したが、それ以上に運賃収入の減少が大きく、収支率に影響したためと考えられる。	・時刻表の作成・配布を行う。 ・市の広報紙、ホームページ等で周知を図る。 ・マイ時刻表作成サービスの周知や市営バスの利用方法がわからない方のための出前講座を実施する。 ・運行経費の節減を図る。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成31年1月11日

協議会名：	阿賀野市地域公共交通協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>阿賀野市内における公共交通は、市外へ通じる幹線交通である鉄道、民営路線バスを軸に、水原市街地から放射状に広がる阿賀野市営バスを運行し、公共交通網が市内全域に広がっている。</p> <p>阿賀野市で運行する市営バスは、朝夕は主に学生に利用され、日中は移動の手段を持たない高齢者を中心に、市内で唯一の総合病院であるあがの市民病院への通院や日常の買い物、日帰り入浴施設などに利用され、生活に必要な交通として機能している。また、新潟市・新発田市に通じる鉄道駅、新潟へ通じる民営路線バスの幹線交通に対する支線の役割も果たしている。</p> <p>しかしながら、平成16年度の運行開始から増加を続けていた市営バスも、平成21年度から人口減少と自家用車の普及により、利用者が減少し始め、収支悪化による行政負担の増加をはじめ、運行に様々な問題が発生している。また、鉄道や民営路線バスを利用できない交通空白地もあり、交通手段を持たない住民が日常生活を送る上で不便を強いられている状況にある。</p> <p>そのような状況の中で、阿賀野市においては、平成20年度から地域公共交通活性化・再生総合事業を活用して、阿賀野市地域公共交通総合連携計画を策定し、平成22・23年度に前山線、神山線、安田地域循環線の試験運行を実施、平成23年度から地域公共交通確保維持事業を活用して市営バスの運行を実施している。</p> <p>この市営バスの運行は、交通手段が確保されない地区において、公共交通を確保することができるとともに、地域間交通ネットワークにアクセスしているため、交通不便地区の住民が日常生活を送る上で、重要な運行となっているので、今後も同路線を確保・維持して行く必要がある。</p>